

ピロリ菌感染を考慮した胃がん検診に関する多施設共同後方視的研究

筑波大学附属病院つくば予防医学研究センターでは、標題の臨床研究を実施しております。本研究の概要は以下の通りです。

① 研究の目的

ヘリコバクター・ピロリ菌は胃がんの最大のリスク因子であり、除菌が胃がん予防に一定の効果があることが示されています。一方で、除菌後 10 年を超える長期のデータは殆どなく、除菌後の長期・大規模な疫学データが我が国の胃がん対策において求められています。除菌後の長期的な時間経過における胃がんリスクを解明すること、また未だ明らかとなっていない除菌後の胃がん発症抑制に関する長期的なエビデンスを確立するとともに、早期胃がん発見のために推奨される「除菌後の最適なサーベイランス間隔」の確立に繋がるデータを提供することを目的とします。

② 研究対象者

2001 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までの間に筑波大学附属病院つくば予防医学研究センターで胃内視鏡検査を受けた方。

③ 研究期間

承認日～2026 年 12 月 31 日。

④ 情報利用提供開始日

利用開始（予定）日 2024 年 11 月 1 日

提供開始（予定）日 2024 年 12 月 1 日

⑤ 共同研究機関

主任研究機関	東京大学医学部附属病院・予防医学センター
研究代表者	山道 信毅・センター長
分担研究機関	京都第二赤十字病院・健診部
研究責任者	西大路賢一・部長
分担研究機関	つくば予防医学研究センター
研究責任者	高山敬子・病院講師
分担研究機関	JA 鹿児島厚生連病院・健診部
研究責任者	宮原広典・副院長
分担研究機関	四谷メディカルキューブ
研究責任者	伊藤慎芳・医師
分担研究機関	山形市医師会健診センター（山形県立中央病院消化器内科）
研究責任者	庄司 博司・副所長
分担研究機関	人間ドックセンターウェルネス
研究責任者	吉村理江・所長
分担研究機関	徳島県総合健診センター

研究責任者	青木利佳・医師
分担研究機関	JCHO 滋賀病院・総合診療科
研究責任者	中島滋美・部長
分担研究機関	奈良県健康づくりセンター
研究責任者	赤羽たけみ・医師
分担研究機関	宇陀市立病院
研究責任者	赤羽たけみ・院長
分担研究機関	茨城県メディカルセンター・消化器・内視鏡センター
研究責任者	齋藤洋子・センター長
分担研究機関	亀田総合病院附属幕張クリニック
研究責任者	渡邊義敬・副院長
分担研究機関	亀田総合病院（鴨川本院）・健康管理科
研究責任者	馬嶋健一郎・医長
分担研究機関	札幌厚生病院
研究責任者	萩原 武・主任部長
分担研究機関	KKR 高松病院
研究責任者	前田 剛・副院長

⑥ 研究の方法

ヘリコバクター・ピロリ菌に関する検査結果と内視鏡所見及び受診者情報を使用し、多くの医療機関との多施設共同で調査・解析する後方視研究を行います（主任研究機関 東京大学医学部附属病院・予防医学センター）。

⑦ 試料・情報の項目

検査時年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、飲酒歴、H2RA 又は PPI（胃酸の分泌を抑える薬）内服の有無、ピロリ菌感染の有無、ピロリ菌除菌治療を受けた日、除菌判定日、胃がん・食道がん・その他悪性腫瘍発生の有無とその臨床情報、内視鏡所見（萎縮、胃炎診断）など。

⑧ 試料・情報の第三者への提供について

該当しません。

⑨ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院消化器内科 つくば予防医学研究センター 高山敬子

⑩ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学附属病院消化器内科 つくば予防医学研究センター 高山敬子

⑪ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑫ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：消化器内科 つくば予防医学研究センター 高山敬子

電話：029-853-3218（平日 10～17 時）